

6(土)、7(日)

10:00-12:00



三番瀬探検隊 干潟の生きものを探そう

ふなばし三番瀬海浜公園前の干潟にいらしているカニや貝などを観察しよう!

要事前応募 | 料金 利用料のみ

対象 どなたでも (小学校4年生以下は保護者同伴)
定員 50名 | 会場 三番瀬干潟

13(土)

13:00-16:00



三番瀬探検隊 ♪鳥くと野鳥を探そう

プロバードウォッチャー「♪鳥くん」がガイドをつとめる野鳥観察会です。

要事前応募 | 料金 300円/人 ※中学生以下無料

対象 どなたでも (中学生以下は保護者同伴)
定員 30名 | 会場 三番瀬干潟

21(日)

11:00-13:00



ふなばしを食べつくそう あさりづくし

あさりの煮ごり、あさりコロッケ、あさりの佃煮とあさりづくしでアサリ料理のプロをめざそう。

要事前応募 | 料金 利用料+ 800円 / セット

対象 どなたでも (小学校4年生以下は保護者同伴)
定員 8組 24名 | 会場 キッチンスタジオ

30(火休)

①10:00-11:00

②13:00-14:00

③15:00-16:00



三番瀬カニパイをつくろう

カニをイメージしたソーセージパイを作って食べよう! 干潟に行けば、三番瀬のカニに出会えるかも...!?

(各回開始 30分前から整理券配布)

当日受付 | 料金 利用料+ 300円 / セット

対象 どなたでも (小学校4年生以下は保護者同伴)
定員 各回先着 16セット | 会場 キッチンスタジオ

6(土)

18:30-20:20



天体観望会 星と潮騒の夕べ

三番瀬から見られる星や星座などの紹介。

☆3月は北斗七星、ふたご座、しし座を観測します。

要事前応募 | 料金 100円/人

対象 小学生以上 (中学生以下は保護者同伴)
定員 20名 | 会場 展望デッキ

20(土)

13:00-15:00



生きもののしくみを知ろう 二枚貝

潮干狩り特集! とって食べるだけじゃもったいない!

からだのしくみを調べて貝に詳しくなっちゃおう。

要事前応募 | 料金 利用料+ 300円 / セット

対象 どなたでも (小学校4年生以下は保護者同伴)
定員 8組 24名 | 会場 キッチンスタジオ

27(土)、28(日)

29(月祝)

①10:00-11:45

②13:00-14:45



ペーパークラフトで三番瀬花図鑑

花や葉のつきかたを見比べながら、三番瀬の浜に咲く花たちの「立体図鑑」を作ろう。作った後は浜に出かけて、どんなところに生えているのか観察します。

当日受付 | 料金 300円 / セット

対象 どなたでも (小学校4年生以下は保護者同伴)
定員 各回先着 20セット | 会場 エントランス

春の特別展 なりきり三番瀬2

にげろ! かくれろ! つかまえろ! ~4/7(日)まで



ミニ展示

これでバッチリ!
潮干狩り

4/18(木)~6/9(日)

潮干狩り前だけでなく、後にも役に立つ、潮干狩りの裏ワザが盛りだくさん!

料金 利用料のみ

アサリ大図解もあるよ!



2019年度上半期イベントスケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
春の特別展 なりきり三番瀬2	~4/7					
ミニ展示 これでバッチリ! 潮干狩り	4/18~	○	~6/9			
ふなばし三番瀬マルシェ	4/28		6/22			9/15
干潟の生きものを探そう	○	○	○	○	○	○
♪鳥くと野鳥を探そう	○	○	○	○	○	○
星と潮騒の夕べ	○	○	○	○	○	○
生きもののしくみを知ろう	○	○	○	○	○	○
ふなばしを食べつくそう	○		○			
海の恵みを味わおう		○		○		○
浜辺の植物を探そう		○				○
ふなばし環境フェア			○			
夏の特別展				○	○	
サイエンスカフェ				○		
開館2周年記念講演				7/7		
夏休み自由研究支援				○	○	

※予定は変更・中止になる場合があります。当館公式ホームページのイベントカレンダーをご参照ください。

ふなばし三番瀬マルシェ 28(日) 10:00-15:00

船橋の特産を扱う名店や新鮮な船橋野菜・海産物が大集合!
会場 海浜公園 噴水広場周辺



[応募締切] 開催日の1週間前 17:00

[お申し込み先] Web: 申し込みフォーム

Tel: 047-435-7711



※ 応募多数の場合は抽選 (結果は当落に関わらず連絡)。締め切り日を過ぎても空きがある場合は延長します。

※ キャンセルの場合は必ず事前にご連絡ください。無断でのキャンセルが続きますと次回からのご参加をお断りさせていただく場合がございます。

※【常設展利用料】一般 400円 / 高校生・大学生 200円 / 小学生・中学生 100円 (船橋市内在住・在学の小・中学生、未就学児、障害者とその介助者1名無料)

ふなばし三番瀬環境学習館

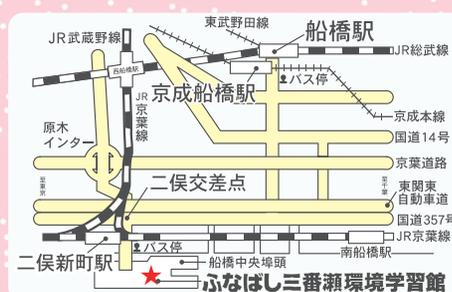
ふなばし三番瀬環境学習館は、「知る」「考える」「学ぶ」の3つのゾーンを巡りながら、環境について学べる新しいタイプの施設です。干潟や野鳥のガイドツアー、地元食材を使った料理教室、季節のワークショップなど、子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさん! 家族や友達とぜひ遊びに来てください!

[開館時間] 9:00~17:00 [休館日] 月曜日(祝日・休日と重なった場合は次の平日)

[アクセス] 電車・バス: JR 総武線船橋駅・京成本線京成船橋駅、JR 京葉線二俣新町駅から京成バスシステム「船橋海浜公園」行終点下車 / 車: 国道 357 号二俣交差点を「船橋中央ふ頭」方面へ (駐車料金 普通車: 500円)

[公式 HP] <https://www.sambanze.jp>

[お問い合わせ] 〒273-0016 千葉県船橋市潮見町 40 TEL: 047-435-7711 FAX: 047-435-7712 E-mail: pr@sambanze.jp



さばかん つうしん

さんばんぜ かんきょうがくしゅうかん



ふなばし三番瀬環境学習館、
ふなばし三番瀬海浜公園から、
毎月情報やメッセージをたくさん
掲載している「さばかん通信」。
ぜひ活用ください。

4月

今月のテーマ

三番瀬の歴史が今に伝えてくれること

学習館でよく聞かれる質問の中に「どうして『三番瀬』って言うんですか?」というのがあります。地名を調べていくと、必ずその由来やそれにまつわる昔話があります。そこで今回は少し三番瀬の歴史についてお話ししましょう。

江戸時代初期、船橋の漁師たちは海に広がる浅瀬のことを漁師町に近い方から順に高瀬(一番瀬)、二番瀬、三番瀬と呼んでいたそうです。

その頃の船橋周辺の海は今より何倍も広く、また海岸の多くは塩田として活用されていました。

沖の三番瀬周辺では盛んに漁業がおこなわれ、幕府に魚を納める「御菜浦」として、誇り高い漁師がたくさんいました。

しかし、江戸時代中期、東京湾で大地震が起き、その影響で魚がまったくとれなくなりました。すると今まで三番瀬にはこなかった近隣の漁師たちも貝類を求めてここに集まるようになります。この頃から三番瀬をめぐる漁場争いが始まります。この争いは明治になっても続きますが、それだけ三番瀬の海が近隣の漁師にとって貴重な漁場だったということです。



明治13年 船橋浦の地図



さて、昭和に入ると埋め立てが本格的に始まり、三番瀬周辺の地形はどんどん変わっていきます。今の国道14号線あたりが昔の海岸線だったので、そこから南側には埋め立て地が広がっていきます。海岸線が遠くなったため、かつては大神宮の灯明台から見えていた船着き場も、山野浅間神社から見えていた海も今では見ることはできませんが、14号線の周辺には多くの海にまつわる神社や寺があり、豊漁の神や、津波から人々を守る神が祭られています。また、そこには海に関する昔話もたくさん残されており、当時の人々がこの海を尊び、恐れ、そして大切にしてきたことがわかります。

三番瀬は今でも、漁場だけでなく市民の憩いの場として、野鳥の観察や、潮干狩りで人気のスポットになっています。それはこの場所が古くから地元の多くの人たちに守られ、愛されてきたからなのでしょう。三番瀬の魅力は昔から変わらず、歴史がそれを今に伝えていきます。(藤澤)

野鳥インフォメーション

三番瀬では、春と秋の渡りの時期に観察できます。春の渡りでは、胸のオレンジ色が鮮やかな夏羽が一際目立ちます。泥の中のゴカイやカニを捕まえて食べます。(大谷)



記事を書いた人

学校・団体連携担当
藤澤



自称 貝殻職人・あさり料理研究者・郷土史研究者・船橋漁業史研究者。様々な顔を持つが、校外学習に来た子供たちからは「ボス」の愛称で呼ばれています。子供大好き、自然好き、歴史大好きのおじさんです。